

令和5年度 新任薬剤師研修会（2回目／全2回）

～薬剤師として連携の重要性を考える～

新任薬剤師研修会は、全2回シリーズ（半日研修×2回）で実施します。

今年は、4年ぶりに完全リアルな対面形式での集合研修です。

11月に開催する研修会は、連携をテーマに、病院・薬局の立場から連携の実際についての講義やがん患者の症例検討を通じて病院と薬局が情報共有するために必要な知識を学びます。

グループディスカッションでは、連携についてワールドカフェ形式で自由に気軽に話し合います。

奮ってご参加下さい。

日 時：令和5年11月19日（日） 13:00～16:40（受付 12:30～）

会 場：岐阜県薬剤師会館（〒500-8146 岐阜市九重町4-5 TEL 058-260-8800）

共 催：岐阜県病院薬剤師会 岐阜県薬剤師会

参加費：会員^{※1}500円 非会員2,000円 ※1 岐阜県薬剤師会・岐阜県病院薬剤師会の会員

対 象：薬剤師ならどなたでもご参加できます。

持ち物：筆記用具、PC・スマートフォン等

申 込：令和5年11月13日（月）まで

1. URLまたは二次元コードより申込してください^{※3} ※3 アスヤクLIFE研修のアカウントが必要です。

<https://kenshu.asuyaku.life/trainings/1286>

2. 希望する研修単位を選択してください。

3. 該当するチケットを購入してください（クレジットカード又は口座振込決済）。

※ 研修単位は下記の①か②のいずれかを選択してください。



研修単位（予定）：①日病薬病院薬学認定薬剤師制度、②日本薬剤師研修センター研修単位、③JPALS

時 間	項 目	講 師	[敬称略]	単位
	総司会	西田 承平	(新任・中堅薬剤師研修委員会)	
12:30～13:00	受 付			
13:00～13:05	開会の辞	森 光輝	(新任・中堅薬剤師研修委員会 副委員長)	
13:10～14:10	I. 多職種連携と薬業連携 ～連携とは何だろう？実際の連携から学ぶ～			Ⅲ-2
	「病院薬剤師の立場から」	浅野 尚光	(中津川市民病院)	1.5単位
	「薬局薬剤師の立場から」	中田 裕介	(合資会社中田薬店 ゆう薬局)	(合算)
14:10～14:20	休 憩			
14:20～15:05	II. (症例検討) 胃癌症例から考える患者サポート			V-2
		洞口 拓也	(高山赤十字病院)	0.5単位
15:05～15:50	III. がん患者の薬業連携を実践する上で押さえておきたい知識			Ⅲ-2
	「胃癌治療と副作用対策」	洞口 拓也	(高山赤十字病院)	1.5単位
	「緩和ケアの視点から」	樋口 なな子	(松波総合病院)	(合算)
	「患者さんのQOL向上のために」	宇佐見 宜子	(南しいのみ薬局)	
15:50～16:00	休 憩			
16:00～16:30	IV. (グループ討論) 私が考える多職種連携・薬業連携 ～仲間と語ろう・相談しよう～			Ⅲ-2
	進 行	西田 承平	(岐阜大学医学部付属病院)	1.5単位
	ファシリテーター：森光輝 浅野尚光 樋口なな子 宇佐見宜子 中田裕介 吉田達彦			(合算)
		(大垣市民病院) (中津川市民病院) (松波総合病院) (南しいのみ薬局) (ゆう薬局) (中部薬品)		
16:30～16:35	アンケート	洞口 拓也	(新任・中堅薬剤師研修委員会)	
16:35～16:40	閉会の辞	木村 繁和	(新任・中堅薬剤師研修委員会 委員長)	

<問い合わせ>

岐阜赤十字病院 薬剤部 木村繁和
電話：058-231-2266 (代表)